

## 平成27年度事業報告書

### 第1 総括

福岡県母子寡婦福祉連合会（以下「連合会」という。）は、昭和25年7月「福岡県未亡人代表者協議会」として設立され、昭和46年4月5日に社会福祉法人として認可を受け、平成27年度に65周年を迎えました。この65年間余にわたり、県内のひとり親家庭及び寡婦の自立と福祉の向上に取り組んできました。

平成15年8月には、福岡県から委託を受け、ひとり親家庭及び寡婦を対象に就業相談、就業支援講習会の実施、就業情報の提供等一貫した就業サービスを提供するために、「母子家庭等就業・自立支援センター」（26年度名称変更「ひとり親家庭等就業・自立支援センター」）を設置し事業の推進を図っています。

また、平成25年度からは、同じく福岡県から委託を受け、ひとり親家庭の児童、生徒（小学生・中学生）を対象に大学生等のボランティアを派遣し、児童の学習支援を行うとともに、児童の良き理解者として進学相談等に応じる「福岡県ひとり親家庭のための学習支援ボランティア事業」を実施しています。

県内15か所で学習支援塾を開講し、また、必要に応じ家庭教師形式でボランティアを派遣することが出来ました。

各地の塾では、子どもたちが明るく楽しく勉強をしている姿が見受けられ、また、保護者からは多くの感謝の言葉をいただいています。この事業の必要性は高く、来年度も引き続きボランティアを確保し、学習支援の充実及び円滑な推進を図る必要があります。

近年、我が国の経済は回復の兆しが見られていると言われてはいますが、ひとり親世帯等を取り巻く状況は依然として厳しいままです。

平成14年に母子及び寡婦福祉法、児童扶養手当法等を改正し「児童扶養手当中心の支援から就業・自立に向けた総合的な支援」（福祉依存から自立支援へ）と政策転換がなされ、現在に至っています。

ここ数年、連合会が福岡県から委託を受け実施している就業自立支援事業については、就業相談者数及び採用者数が減少している状況です。そして、全国的な傾向ですが、母子寡婦福祉会の会員は減少し続け、「母子寡婦福祉会に加入するメリットは、何か。」が問われています。喫緊の課題として実施事業の充実や会員増対策に取り組む必要があります。

平成26年度に行った事業は以下の3事業、詳細については別紙〈資料〉に記載します。

### (1) 連合会事業

- ① 市町村母子寡婦福祉会への支援
- ② 母子部活動の積極的な展開
- ③ 大会、研修事業の取り組み
- ④ 母子家庭等村田奨学基金事業
- ⑤ カサブランカなど収益事業の運営

### (2) 福岡県母子福祉センター事業の推進

- ① 母子家庭の福祉相談事業
- ② 法律相談の啓発事業
- ③ 広報活動と情報発信
- ④ ひとり親家庭のための学習支援ボランティア事業

### (3) ひとり親家庭等就業・自立支援センター事業

- ① 就業支援事業
- ② 就業支援講習会事業
- ③ 自立支援プログラム策定事業
- ④ 養育費相談事業
- ⑤ 弁護士による法律相談

## 第2 連合会及び市町村母子福祉会の動向について

### (1) 連合会の情報発信

平成22年度に連合会のホームページをリニューアルし、情報を発信しています。

平成28年4月1日現在で9カ所の市郡が掲示板加入をしていますが、市郡において実際に操作入力できる者を確保することが困難なようです。

連合会としては、操作画面を作り替えることにより、少しでも簡易な入力画面とし、掲示板への加入促進に努めています。

### (2) その他の市郡母子寡婦福祉会の動向

県下で組織されている「市郡（町村）母子寡婦福祉会」は、全ての組織が順調に運営されている訳ではありません。その第一要因としては、若年の母子会員の加入が少ないことが考えられます。また、空白市町村や未加入市町村の問題もあります。

平成23年度末に行った各市町村の母子家庭担当課のアンケートを踏まえ市郡母子寡婦福祉会で児童扶養手当更新時にチラシ配布等の勧誘活動を行うなどにより一定の成果がみられました。

## 第3 大会事業について

### (1) 平成27年度全国母子寡婦福祉研修大会 平成27年11月7日～8日

- ・開催地 シェラトン都ホテル大阪（大阪府）
- ・全国統一テーマ 「地域と共生、拓こう活動の輪」
- ・サブテーマ
  - － 活かそう自立支援策 目指そう正規雇用 －
  - － 母子と寡婦、未来へつなぐ世代の輪 －

参加者数 8名

(2) 第62回九州地区母子寡婦福祉研修大会 平成27年10月10日～11日

◇ 大会の概要

- ・開催地 福岡市民会館（福岡県）
- ・大会テーマ 「地域と共生、拓こう活動の輪」
- ・サブテーマ
  - － 活かそう自立支援策 目指そう正規雇用 －
  - － 母子と寡婦、未来へつなぐ世代の輪 －
- ・大会の内容
  - <第1日目> 13:00～17:15
    - 1 オープニング 剣詩舞「黒田武士」
    - 2 開会式 主催者挨拶、来賓挨拶ほか
    - 3 行政説明 厚生労働省 大隈俊弥家庭福祉課長
    - 4 研修討議 各縣市代表発表（コーディネーター 中嶋玲子氏）
  - <第2日目> 9:30～11:45
    - 1 特別講演 「シングルパパのガチンコ子育て」 宮原礼智氏
    - 2 申し合わせ・決議
    - 3 アトラクション 楽器演奏 ピュアハート
    - 4 閉会式
- ・参加者数 県外参加者 531名 県内参加者 676名 合計1,207人  
運営スタッフ 130人
- ・大会冊子、報告書を作成

◇ 大会の準備等

<県連合会内部の実行委員会>

- 第1回 平成27年1月25日（日）
- 第2回 平成27年2月18日（水）
- 第3回 平成27年3月25日（水）
- 第4回 平成27年5月27日（水）
- 第5回 平成27年7月5日（日）
- 第6回 平成27年9月4日（金）

<九州各縣市参加の運営委員会>

- 第1回 平成27年4月16日（木）、17日（金）
  - ・ プログラム等大会運営について
  - ・ 参加申し込みについて

- ・ 大会会場（福岡市民会館）視察
- 第2回 平成27年7月9日（木）、10日（金）
  - ・ 研修討議発表者について
  - ・ 特別講演、アトラクションについて
  - ・ 各縣市参加人数確認
  - ・ 大会シナリオについて
- 第3回 平成27年10月9日（金）、10日（土）
  - ・ 大会冊子について
  - ・ 大会シナリオについて
  - ・ 舞台レイアウトについて
  - ・ 研修討議事前打合せ

<スタッフ説明会、会議>

- 運営責任者、リーダー会議 平成27年9月26日（土）
  - ・ 運営マニュアルについて
  - ・ 担当別打合せ
  - ・ 施設確認

<大会前日準備>

- 大会前日の準備 平成27年10月9日（土）
  - ・ 対象者： 実行委員、専門部会委員、母子部幹事  
及び事務局
  - ・ 資料袋詰め、会場設営、大会リハーサル

(4) 指導者のための研修事業

- 市郡会長・評議員・母子部役員研修会 平成27年7月5日
  - ・ 開催場所 クローバープラザ 東棟5階 506研修室AB
  - 参加者数 116名
  - ・ 研修内容
    - 講演 1 「ひとり親家庭からの相談・支援の現状について」
    - 講師 福岡県粕屋保健福祉事務所 社会福祉課長 瀧口 俊治氏
    - 講演 2 「生活困窮者自立支援法による自立相談支援事業について」
    - 講師 福岡県自立相談支援事務所 主任相談支援員 青木 康二氏

## 第4 理事会・評議員会

(1) 理事会

- 5月20日 (第1回) 第1号議案 平成26年度事業報告(案)について  
第2号議案 平成26年度事業決算(案)について  
平成26年度監査報告について

報告事項

- ① 役員(理事)の選任結果について
- ② 第62回九州地区母子寡婦福祉研修大会について
- ③ 平成27年度全国母子寡婦福祉研修大会について
- ④ ひとり親家庭のための学習支援ボランティア事業

- 12月4日 (第2回) 第1号議案 組織規則の改正について

報告事項

- ① 役員(理事)の選任結果について
- ② 第62回九州地区母子寡婦福祉研修大会について
- ③ 余慶会給付型奨学金奨学生募集について

- 2月24日 (第3回) 第1号議案 評議員の選任について

報告事項

- ① 国及び県の平成28年度予算案について

- 3月16日 (第4回) 第1号議案 平成27年度補正予算(案)について  
第2号議案 平成28年度事業計画(案)について  
第3号議案 平成28年度事業予算(案)について  
第4号議案 諸規程の制定、見直しについて

報告事項

- ① 役員(理事)の選任結果について
- ② ひとり親家庭のための学習支援ボランティア事業
- ③ 喫茶「カサブランカ」について

(2) 評議員会

- 5月20日 (第1回) 第1号議案 平成26年度事業報告(案)について  
第2号議案 平成26年度事業決算(案)について  
平成26年度監査報告について

報告事項

- ① 第62回九州地区母子寡婦福祉研修大会について

- ② 平成27年度全国母子寡婦福祉研修大会について
- ③ ひとり親家庭のための学習支援ボランティア事業
- 7月5日（第2回） 第1号議案 役員の選任について  
報告事項
- ① 第62回九州地区母子寡婦福祉研修大会について
- 3月16日（第3回） 第1号議案 平成27年度補正予算（案）について  
第2号議案 平成28年度事業計画（案）について  
第3号議案 平成28年度事業予算（案）について  
第4号議案 役員の選任について  
第5号議案 諸規程の制定、見直しについて  
報告事項
- ① 国及び県の平成28年度予算案について
- ② ひとり親家庭のための学習支援ボランティア事業
- ③ 喫茶「カサブランカ」について

## 第5 専門部会・母子部幹事会及び市郡会長会等の活動について

- 専門部会には、（1）総務部 （2）研修部 （3）広報部 （4）事業部  
がある。平成27年度は、専門部会の合同会議として開催

- 5月27日（第1回） 協議事項
- ① 第62回九州地区母子寡婦福祉研修大会について
- ② 市郡会長・評議員・母子部役員等研修会について
- 9月4日（第2回） 協議報告事項
- ① 第62回九州地区母子寡婦福祉研修大会について
- ② 広報誌の発行について
- ③ ひとり親家庭のための学習支援ボランティア事業
- 2月17日（第3回） 協議事項
- ① 平成28年度事業計画（案）について
- ② 特別講演・研修会等の実施について
- ③ 広報誌の発行について
- ④ 喫茶「カサブランカ」の運営について
- 報告事項
- ① ひとり親家庭のための学習支援ボランティア事業
- ② 平成28年度行事予定表

## ○ 母子部幹事会

5月24日（第1回） 協議事項

- ① 母子部幹事会の開催日程等
- ② 平成27年度事業計画
- ③ 第62回九州地区母子寡婦福祉研修大会

報告事項

- ① ひとり親家庭等のための学習支援ボランティア事業の実施状況

7月5日（第2回） 協議及び報告事項

- ① 第62回九州地区母子寡婦福祉研修大会
- ② その他

9月26日（第3回） 協議及び報告事項

- ① 第62回九州地区母子寡婦福祉研修大会
- ⑤ ひとり親家庭のための学習支援ボランティア事業
- ④ ブロック交流会実施報告について
- ② あすばるフォーラムについて

11月29日（第4回） 協議事項

- ① 「あすばる男女共同参画フォーラム2015」について
- ② 平成27年度母子部総会について
- ③ 平成27年度生活・自立支援キャンプについて

1月24日（第5回） 協議報告事項

- ① 母子部総会について
  - ア 役割分担について
  - イ 平成27年度生活・自立支援キャンプ事業
  - ウ ひとり親家庭のための学習支援ボランティア事業の実施状況について
  - エ 講演「防災について」
- ② 九州地区母子寡婦福祉研修大会について

## ○ 市郡会長会

5月27日（第1回） 協議事項

- ① 第62回九州地区母子寡婦福祉研修大会

② 平成27年度全国母子寡婦福祉研修大会

報告事項

- ① 理事会・評議員会審議事項報告
- ② 平成27年度ブロック交流会の実施について
- ② ひとり親家庭のための学習支援ボランティア事業
- ③ 平成27年度行事予定表
- ④ 役員・評議員・市郡会長・母子部幹事の名簿
- ⑤ 広報誌の発行

9月 4日 (第2回) 協議及び報告事項

- ① 第62回九州地区母子寡婦福祉研修大会
- ③ 平成27年度全国母子寡婦福祉研修大会
- ④ ひとり親家庭のための学習支援ボランティア事業
- ⑤ 平成27年度ブロック交流会の実施報告

1月9日 (第3回) 協議及び報告事項

- ① 次期法人役員を選出について
- ② 母子家庭等村田奨学金給付について
- ③ 九州大会の反省及び今後の日程
- ④ 平成27年北方領土返還促進福岡県民集会
- ⑤ ひとり親家庭のための学習支援ボランティア事業
- ⑥ 平成27年度ブロック交流会の実施報告

3月23日 (第4回) 協議及び報告事項

- ① 理事会・評議員会の審議事項
- ② 国及び県の平成28年度予算について
- ③ ひとり親家庭のための学習支援ボランティア事業
- ④ 平成28年度ブロック交流会の実施について
- ⑤ 平成28年度各市郡「母子寡婦福祉社会総会」の実施について

○ その他

平成27年度版 広報誌の発行

- ◇ 「どりーむ」 8,000部 平成28年3月 発行
- ◇ 「おひさま通信」 12,000部 平成27年5月 発行